

## 令和4年度 第2回 南丹市放課後児童健全育成事業運営委員会 議事録

令和4年11月14日（月）午後2時～4時  
南丹市立八木東小学校 地域交流センター兼多目的ホール

### 出席

委員 古北委員長 樋口副委員長 松富委員 尾田委員 八木委員 伊丹委員  
高林委員 坂瀬委員 朝倉委員 谷口委員

教育委員会 木村教育長

事務局 浅田社会教育課長 井尻課長補佐 西村生涯教育係長 今西主事 市原主任  
山口主任 坂本社会教育主事 岡澤放課後児童クラブ総括主任  
平井八木せきれい東放課後児童クラブ代表支援員

### 欠席

岡本副委員長 栃下委員

\*傍聴者0人

### 1 開会

### 2 古北委員長あいさつ

### 3 教育長あいさつ

### 4 令和4年度南丹市放課後児童クラブの現状報告

・資料のとおり

### 5 令和5年度南丹市放課後児童クラブの申込受付について

・資料のとおり

#### 質問事項、意見

（委員）入部希望者説明会の対象者は新規入部希望者のみか。入部に関する注意点や申込要項等に変更はないか。

（事務局）新規入部者のみを対象に実施予定。注意点や要項の変更はない。

### 6 その他

#### 質問事項、意見

（委員）クラブ通信で子どもの様子を知らせてもらえてよい。どのくらいの頻度で発行し

ているか。また、写真がないクラブは入れてほしい。

(事務局) 毎月出しているクラブ、節目で出しているクラブがある。写真を入れて様子が見えるように工夫していく。

(委員) アプリによる欠席連絡について詳しく教えてほしい。

(事務局) 来年度から南丹市全小学校に、連絡システムアプリを導入する計画に先駆け、10月から園部小学校及び園部たんぼ放課後児童クラブにアプリを導入した。児童クラブの出欠連絡については、翌月の出欠について前月に書面で確認し、そこから変更があった場合これまで電話等で受けていた連絡を、アプリで連絡することにした。来年4月からは全クラブにこのアプリを導入し、今までメールで行っていた諸連絡等もアプリで行う計画である。

(委員) アプリなら連絡や通信、画像もカラーで見ることができ、便利である。そういった利用も考えているか。

(事務局) 検討している。連絡が一方通行にならないよう、対話も大切にしながら活用していく。

(委員) 園部こすもす放課後児童クラブについて、他の児童クラブと比べて手狭だと聞いたが、どのような施設か。

(事務局) 園部こすもすは園部第二小学校の校舎の3部屋を借りて運営している。申込総数は75人だが、10月の最多利用日人数は32人であり、現在は2部屋を使用している。国の基準では子ども1人につきおおむね1.65㎡以上とされており、この基準は満たしている。体を動かして遊ぶときは、運動場や体育館を借りている。

(委員) 具体的に1人あたりどれくらいの面積か。

(事務局) 全児童クラブが実利用人数では基準を満たしているが、全登録者数では満たしていないクラブもある。園部こすもすの場合、10月では申込者数と利用者数の差が43人あり、実際に申込者全員が利用した日はない。一方で、待機児童を出さないために、条件を満たす方は受け入れている。

(委員) 足りない場合は、他の場所を確保するなど考える必要がある。どれくらい足りていないのか分かれば議論をしていけるのではないか。

(委員) 地域差もある。推移を見ながら、将来を見据えて考えていく必要がある。

(委員) 長期休みの時に給食を提供していただけないか。

(委員) 給食を提供することは難しい。配食サービス等を利用できるようにしてはどうか。配食サービス等を検討されたことはあるか。

(事務局) 以前に事業者から打診があった際に、配食サービスについて検討をしたことがある。事前に出欠を確認しているが、急な欠席や、連絡なしの欠席も多く、それに加え、お弁当の受け取りや、配付、残食が出たときの衛生面や、後片付けなどに課題があり、支援員とも相談しあったが対応が難しいと判断し最終的には見送った。

(委員) 協議できる場があっても良いのではないか。せつかく出てきた要望なので、可能

性を探ってみてほしい。

## 7 閉会あいさつ（樋口副委員長）

閉会后

八木せきれい東放課後児童クラブ見学

以上